

乳房温存術＋センチネルリンパ節生検 治療計画表

医師

患者 殿

看護師

管理栄養士

薬剤師

バス開始日

日付	外来	手術前日	手術当日		術後1日目
	／	／	術前	術後	／
達成目標	術式を理解し、術後の流れや合併症の対応方法を確認できる	手術を受けられるように体調を整える 手術後のリハビリを理解する	リラックスして安全に手術が受けられる	痛みがなく安楽に過ごすことができる	退院できる
点滴		午前中にセンチネルリンパ節生検の準備のための注射があります 午後、撮影に行きます （時間は当日の状況で前後します）		手術中から点滴をします 	朝食を半分程度食べられれば、点滴を抜きます
内服	普段の薬を確認します 	手術に支障がなければ普段の薬を内服していただきます 眠れない方は睡眠剤を飲みます 便が出にくい方は下剤を飲みます		痛みや吐き気があれば、座薬や点滴で痛み止め・吐き気止めをします	普段の薬を飲みます 痛みが続く場合には頓服で痛み止めを飲みます 
処置		手術側の腋毛を短くカットします	時分に手術室に向かいます 連絡待ちの方は分かり次第お伝えします 手術室に入る30分から1時間前に手術衣に着替えます 手術をする側の乳房に印を付けます	酸素マスクや心電図モニターを付けます （手術終了後～3時間） 足を自動で揉む機械がつきます （当日歩行できるようになれば、機械は外します）	ガーゼ交換や消毒は必要ありません
検査	血液検査、心電図、画像撮影、肺機能検査などを行います	身体計測・血圧測定 手術する腕の挙上計測をします			
検温		1回測ります 		帰室後、30分後、1時間後、2時間後、3時間後に測ります 	2回測ります 
安静度		病院内で自由にしてください 麻酔の説明を受けるまで、病棟外に行くときはナースステーションで行き先を伝えてください		病室に帰ってきてから3時間後、看護師の見守りのもと歩行することができます （歩行できれば病棟内の移動は制限ありません）	手術した側の腕は、痛みがない範囲で自由にゆっくりと動かしてください
清潔		手術前日は除毛後にシャワー浴してください 			多少水がかかっても大丈夫ように、バンドで創部を保護しています 洗髪、シャワーに制限はありません 
排泄			手術室搬入時間の30分前にはトイレを済ませてください 午後からの手術で連絡待ちの方はナースが声をおかけします	手術中に尿管がはいります 歩行できれば尿管は抜きます トイレに行きたくなったら最初は看護師を呼んでください	
食事		前日の夕食まで普通に食べられます 	朝から絶食です （水分は麻酔科医師の指示まで飲めます）	病室に帰ってきてから3時間後、看護師付き添いで水分を取ります ムセ込まなければ、水分・食事を取っていただいてもかまいません 術後当日の夕食は準備しておりません 必要であれば、家族に準備してもらうよう依頼してください 多く摂取すると吐き気を催す事があるので、少量の摂取に止めてください	朝から食事が始まります 
その他	手術の必要物品を準備してください （胸帯ブラジャーの試着） 看護師から入院中の生活と手術前後の経過についてお話しします リハビリ、リンパ浮腫についてのパンフレットをお渡しします 「手術を受けられる方へ」も読んでください	8:30までにご来院ください 手術に関する同意書を病棟に預けていただきます 麻酔医より麻酔の説明があり、同意書を書いていただきます	手術に行く前は身につけている貴金属を外しておいてください （めがね、指輪、ピアス、義歯、マニキュアなど）	手術終了直後、医師より家族に手術の結果について説明があります	ご希望時補整下着についての説明があります 手術で摘出した標本の病理結果説明は退院後になります 看護師・医師から退院後の生活について説明があります 次回来院の日時は、術後1週間の間にあります 退院にあたって心配なことがあればご相談ください